

改善が待たれるカンポリサイクルプラザ



日本共産党・住民協働市会議員 仲 絹枝 議員

ダイオキシン問題の行政責任は

京都府と連携を密に早期解決 **市長**

問 昨年末、カンポリサイクルプラザの問題が起きて以来、現在も一般家庭ごみの処理を、亀岡市と京都府に委託している。また地元は「悪臭・騒音」の問題を抱え、「安心・安全」とは言いがたい状況である。

問 今回、八木町内にもバスを走らせる提案がされたが、採算性だけが問題にされないか心配である。また、園部町では現在ある路線に対しても、地元要望がある。

市長 税金をいくらでも使えという状況にはないので、市民の皆様には利用促進をお願いしたい。会議では、住民のニーズに応え、乗っていただきやすいバス

市長 府と協調して諸問題の解決、事業推進に努力し、住民の意見、要望を十分に踏まえ対応していく。

園部大橋下流の石井堰



活線クラブ 矢野 康弘 議員

園部大橋の拡幅と石井堰の切り下げは

早期改良に向け努力 **市長**

問 国道9号園部地区内の改良工事が行われている。その中に園部大橋の拡幅も入っている。昭和7年に竣工し75年も経過し老朽化し幅も狭いため架け替えが必要である。その下流に石井堰がある。これが大橋周辺の水位を上げている。小山堰を撤去したため、水位が少し下がっているが、周辺の河原町地区など地盤の低い地域を水害の危険から守るため、石井堰を切り下げ水位を下げる工夫が必要である。

市長 橋梁改良について、できるだけ早期にしたい。できるだけ継続的に国交省に要望する。また、府は下流から順次整備しており、この部分についても府と調整しながら、この課題に取り組んでいきたい。

市長 市道内林小山東町線の全線にわたり舗装が傷んでいる。最近、大型車等の通行量が一段と増えた。雨天時には水溜りが多くハネで迷惑している。

市長 現在、南丹警察署、公安委員会等関係機関に要望を続けている。

佐々木市長にまちづくりを問う

一般質問

6月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。(質問順に掲載)



南風会 中川 幸朗 議員

行政組織の再編の必要性は

行政課題の解決をめざす **市長**

問 本庁・支所での人員割合はどうなるのか。支所での権限やサービスの低下は生じないのか。

市長 職員定員適正化計画に基づき、5年間で38名の削減に取り組む。財政の状況、行政の課

市長 歳入歳出不足額は毎年20億円程度で推移し、このまま続けていくと、平成22年度で全ての基金が枯渇する。

市長 本年度から計画的に下層路盤の改良も含め順次、舗装改修を進める。



丹政クラブ 谷 義治 議員

府道改修は総合的に推進すべき

今後のまちづくりの重要課題 **市長**

問 府道竹井室河原線は、園部町側において改修が進んだが、八木町側で改修が進んでいない。これは、吉富駅西地区画整理事業と池ノ内地区におけるほ場整備事業とを総合的にとらえ府道の法線を考えないと解決しない。そこで、市が府や国、JRなど関係機関と協議し、ルート決定を早急に行う必要がある。現在、どうなっているか伺う。

市長 平成19年度から実施の「農地・水・環境保全向上対策」に関して現状と課題について伺う。

市長 地域力向上のため、市としても協力体制の強化を含め、努力する。

市長 各財政指数は、平成23年には財政力指数0・31、公債費比率は17・9%、起債制限比率は13%と考えている。実質公債費比率は18%を超える状態になると危惧している。こうなると、協議団体から許可団体へ移行し、厳しい現状になる。当初予算の627事業の内20%程度は見直しを進め、財政規模に見合った歳出となるように取り組む。